

事業所名		放課後等デイサービス らくがき探検隊				支援プログラム		作成日		7	年	7	月	22	日
法人（事業所）理念		ノーマライゼーションに基づき、子どもが自分らしく過ごせる環境を提供する。また保護者と共に子どもができる事や得意な事を見つけ、伸ばしていくことで自己肯定感を育て、情緒の安定を図り、二次障害を防ぐ。													
支援方針		子ども主体で、自分を伸び伸び表現できる環境を作る。また家族のレスパイトケア													
営業時間		平日	13	時	30	分から	17	時	00	分まで	送迎実施の有無		ありなし		
		休日	9		00		16		00						
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	身体的、精神的、社会的側面からの健康観察を日々行い、些細な変化にも気づけるようにする。食前の手洗いや消毒の指導をし、偏食や食感などの特性を理解し、無理強いしない様に気をつける。食後は歯磨き指導を行う。排泄サポートなど。													
	運動・感覚	どの感覚が弱いのかを把握し、特性に合った感覚統合遊びを取り入れる。また、モンテッソーリ教具を使い、指先遊びを行い、脳の活性化を図る。本人の好きな遊びや感覚を知り、スヌーズレン（感覚遊び）など支援に繋げる。													
	認知・行動	パニックを起こさない様にスタッフの声掛けや対応を統一し、問題行動の原因を追求しながら、支援を行う。													
	言語 コミュニケーション	子どもが発信できるように常にスタッフは落ち着いた態度で接する。あいさつや点呼など朝の会に取り入れ、身につける。													
	人間関係 社会性	楽器遊びやリトミックなど、集団活動を通して、社会性を身につける。また外出など行いながら、外部の人や同事業所の利用者との交流を図る。子ども同士のトラブルがあった際は、スタッフが間に入り、サポートする。													
家族支援		家族のレスパイトケアにも配慮し、相談会や勉強会を設ける。							移行支援		公共施設などへ出かけたり、同事業所の利用者との交流を図る。				
地域支援・地域連携		医療機関や保健所、児童相談所などの専門機関と連携を行う。							職員の質の向上		外部研修に参加したり、月に1度施設内で勉強会を行う。				
主な行事等		毎月その時期の行事を行う。 例）花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など													